

「市民と議会の まちづくりトーク」

市議会が、市民の皆様の多様なご意見を市政に反映する代表機関であることから、湖南省議会でも8年前から議会改革を進め、議会基本条例の制定をはじめ、委員会の再編や議会報告会、事務事業評価等々に取り組んできました。なかでも、開かれた親しみやすい議会を目指して、市民と議会が直接対話する議会報告会・市民懇談会は、過去7回実施しています。今年度からは、より幅広く深い意見交換会とするため、懇談会の対象を、さまざまな団体・業界等の方とすることとしました。



三雲会場

●地域課題について

- ・由良谷川平地化事業の中で、旧東海道トンネルの早期撤去と、吉永山手線早期完成、通学路の安全確保。
- ・青少年自然道場廃止後の有効な再利用と、三雲城址地域観光の活性化。
- ・石部学区に、しっかりしたセンターが必要。



水戸会場

- ・集会所の大規模改修費(900万円)を申請しているが採用されない。
- ・ウツクシマツ自生地には、周辺の自然環境保持を最優先に。
- ・野洲川・周辺河川の浚渫工事の早期着手。
- ・空地、空き家の雑草の苦情が多い。持ち主も対応をしてくれず行政執行もできないので、対応する仕組みが必要。
- ・区・自治会とまちづくり協議会の役割分担をしっかりとすべき。
- ・高齢の方が増えてきてゴミ出しで困っている。ゴミステーションが遠いのは市の仕事でやるべき案件。



石部南会場

まず、今回は、住民自治の先頭で活躍して頂いている区長さんとまちづくり協議会の役員さんを対象に、5月9・10・11日の3日間に、7会場で開催しました。

対象が少人数で、役職上、地域の課題を集約化、共通認識されており、深く掘り下げた活発な議論ができました。また、「自分たちの地域を住みよくするには」という、前向きのご意見をたくさん頂きました。頂いたご意見については、議会の所管委員会で行き届くもの、市当局へ伝えるもの等に整理して、今後の議会活動に活かしていきます。

主な意見は次の通りです。



石部会場